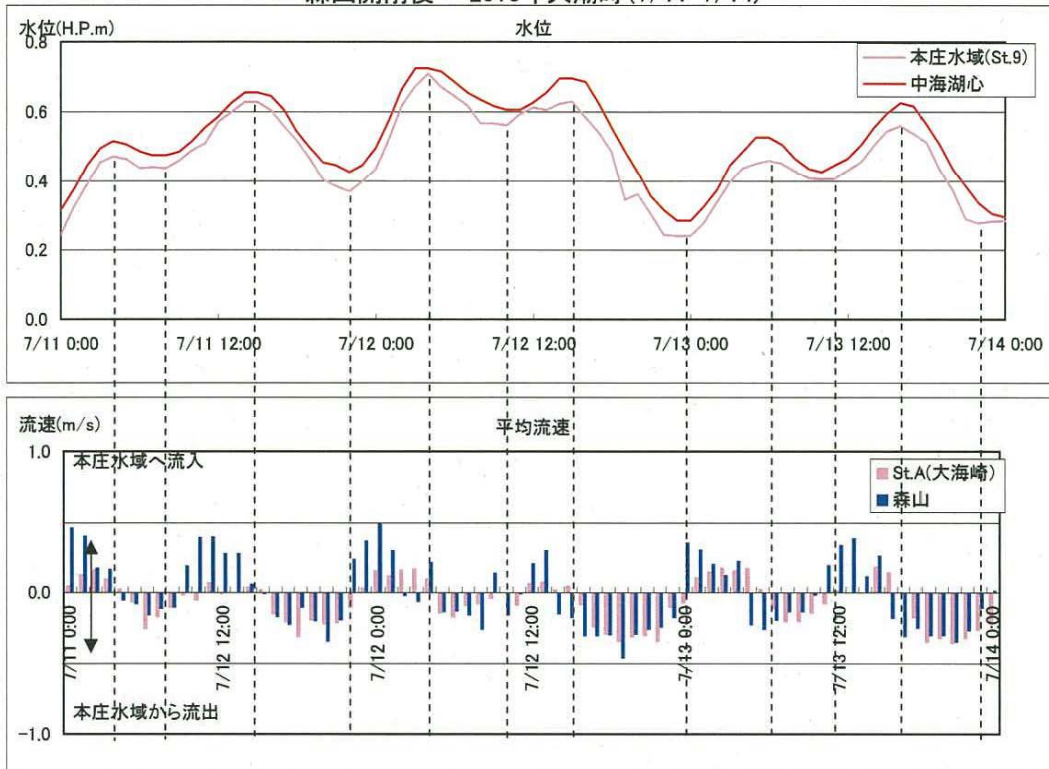
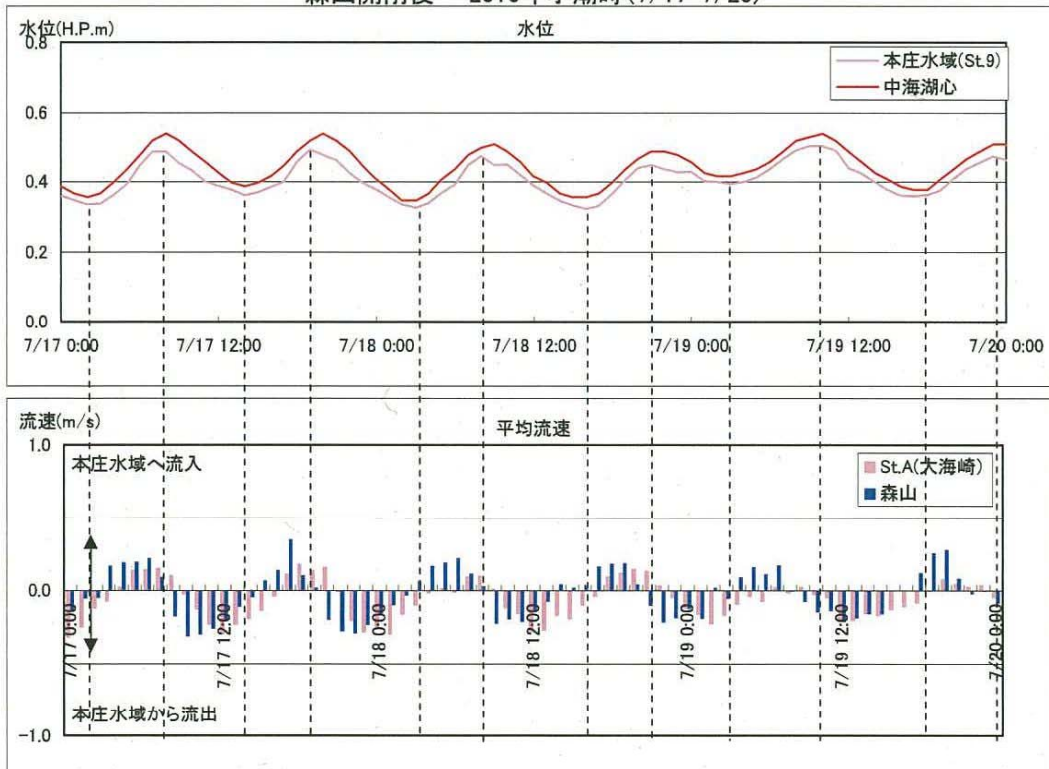


森山開削後 2010年大潮時(7/11-7/14)



森山開削後 2010年小潮時(7/17-7/20)



※本庄水位 (St. 9) は仮設であり、水位は水位計の読み値を示すものである。

## 湖沼水質保全計画の進捗状況について

水質改善に取り組む為、平成元年から湖沼水質保全計画を定め、国、県、関係市町、県民、企業及びNPO等が連携して、各種施策を推進している。第5期湖沼水質保全計画(H21～25年度)において、平成25年度までに達成すべき目標を定めている各種施策は、概ね計画どおりに進捗している。

図1. 生活排水処理施設の整備状況(島根県)

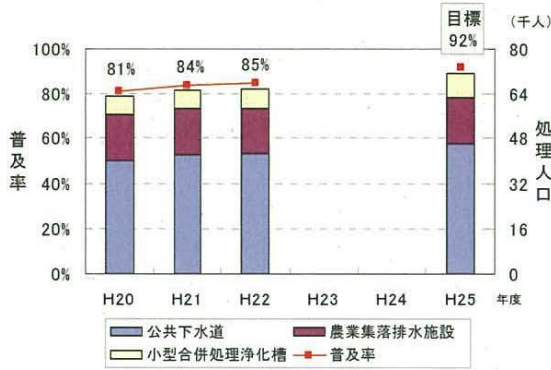
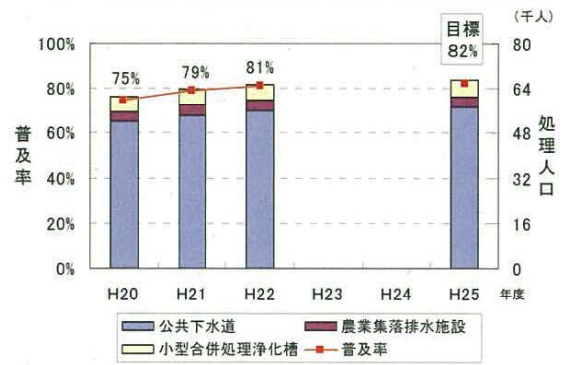
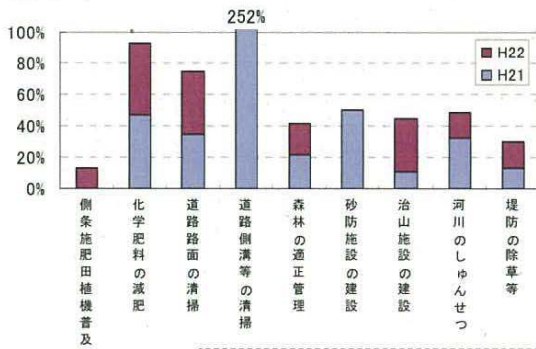


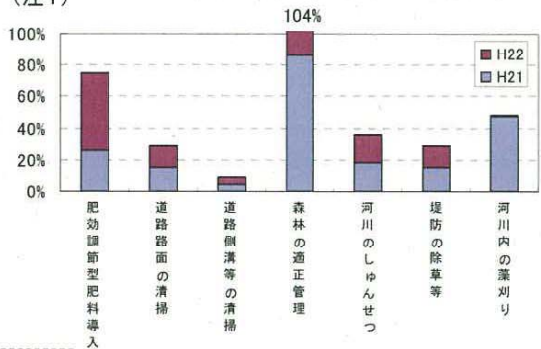
図2. 生活排水処理施設の整備状況(鳥取県)



(注1) 図3. 各種施策の進捗状況(島根県)



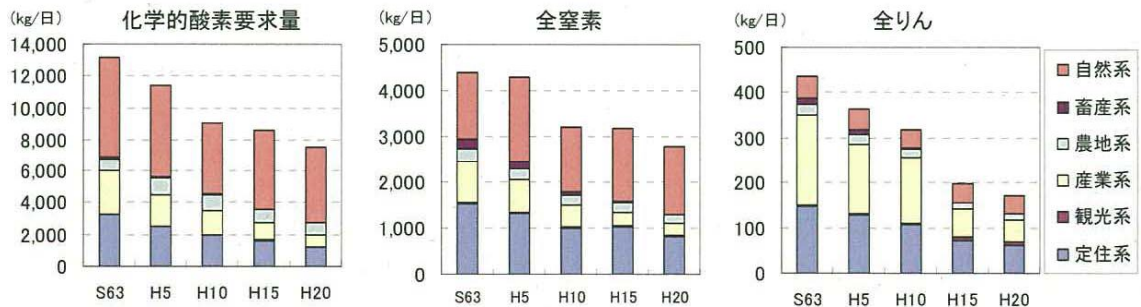
(注1) 図4. 各種施策の進捗状況(鳥取県)



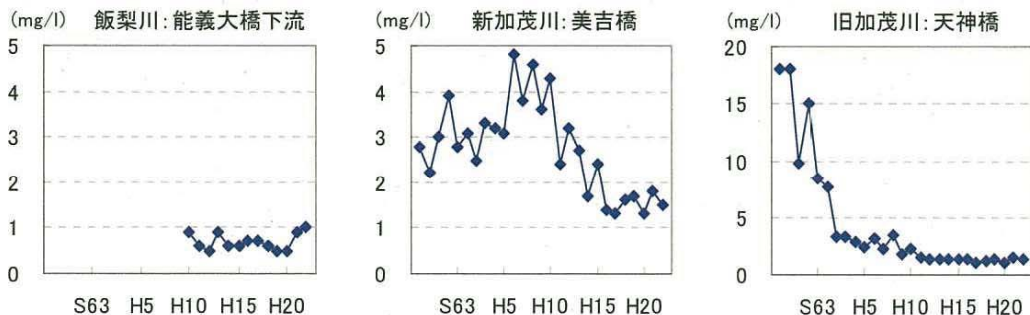
注1) H25年度までの累計事業量を100%とする。

### 参考

#### 参考1. 中海に流入する汚濁負荷量の推移



#### 参考2. 中海に流入する主な河川の水質(BOD:生物化学的酸素要求量)の推移





# 流出水対策地区における活動促進事業

鳥根県環境政策課、鳥取県水・大気環境課

市街地や農地から降雨等により、流れ出る汚れの削減を重点的に取り組む「流出水対策地区」として「米子湾流域」を指定し、「流出水対策推進計画」を定め、各種対策を実施している。

また、流出水対策地区では、自治会をはじめ河川浄化等に関連のある団体や個人の方々により、汚れを削減するための清掃活動や環境学習会など様々な活動が行われている。



図1. 米子湾流域流出水対策地区

## 各団体による活動事例

- (安来市) 島田地区中海流出水対策協議会
  - ・ 清掃活動 … 流出水対策地区内において草刈や掃除などを実施（中海クリーンアップ）。
  - ・ 環境学習会 … 有識者を講師として招いた地域住民を対象とした環境学習会、中海湖上学習会などを開催。
  - ・ 水質調査 … 流出水対策地区内の河川や中海において、簡易測定により自ら水質調査を実施。
  - ・ 広報・啓発 … 地域住民への周知、協力呼びかけチラシの作成・配布や啓発看板の作成・設置。
  - ・ その他 … 先進地（琵琶湖）における活動等を視察。
  
- 米子市の水田環境保全協議会【3団体（石井・奥谷・新山地区）】等
  - ・ 広報・啓発 … 西部農業協同組合、「環境にやさしい農業」を推進する団体の協力により「代掻き時の農地からの流出水削減」の取り組みとして、農協の資材館、支所等及び農地へのぼり旗掲揚。
  - ・ その他 … 地区役員との意見交換等を実施。
  
- 米子市環境をよくする会
  - （米子市内27地区環境をよくする会、米子市連合婦人会他2女性団体、米子市公民館連合会他5団体の合計36団体との連携）
  - ・ 美化活動の強化 … 一斉清掃のほか、地区単位等での道路、側溝、河川等の美化・清掃活動。
  - ・ その他 … 環境学習会への協力。



写真1. 中海クリーンアップの様子



図2. 「農地からの流出水削減」を呼びかけるのぼり旗（3本を1セットとして掲揚）



## 「海藻刈りによる栄養塩循環システムモデル構築」の概要

鳥取県と島根県では、県境を越えて中海の水質改善に取り組むため、中海の未活用資源となっている海藻を回収するとともに、回収した海藻を有効な資源として活用し、新たな産業等に取り組む資源循環のモデル的な取組みを公募し、下記の2団体を選定しました。

### 【応募等の概要】

区 分	内 容
募 集 期 間	平成23年4月15日（金）～平成23年5月10日（火）
審 査 会 (プレゼン)	○日時 平成23年5月18日（水） ○審査 海藻の回収量、利活用方法等の事業全体システムの企画力及び実行力を総合的に審査⇒下記2団体を選定

### 【選定団体の概要】平成23年7月1日付け契約締結

応募者	構成員	内 容	団体の特色
海藻農法普及協議会 会長 金澤 啓造 (鳥取県境港市) H23. 4. 1 設立	法人等 6 団体  個人 38 名	・回収量 175 トン ・回収は、効率重視で、水中ポンプ、藻引き網等を予定	・海藻処理施設までは船輸送 ・海藻の計量は、あらかじめ定重量のボックスを準備
NPO 自然再生センター 理事長 徳岡 隆夫 (島根県松江市) H19. 4. 19 設立	個人 129 名  賛助会員 22 団体	・回収量 168 トン ・回収は、人的なかかわり重視で、多くの漁業者等の人力を予定	・海藻処理施設までは、港陸揚げ後、陸送



海藻の回収の様子



海藻の計量の様子